

## 【流山クラブボーイズ チーム規則】

### ■第1章 組織体制

#### 第1条（目的）

本章は、当チームの組織運営をより円滑かつ健全に行うための基本的な役割分担と責務を定めることを目的とする。

#### 第2条（役割と責務）

##### 会長（最高顧問）

- ・当チームの象徴的立場として、地域・外部団体との渉外活動を中心に行う。
- ・チームの理念や長期的な方向性について助言する。
- ・日常の運営・指導には直接関与しない。

##### 監督（競技・指導責任者）

- ・選手育成、競技方針、試合運営を統括する。
- ・礼節・規律・野球技術に関する教育の最終責任を持つ。
- ・コーチ陣を統率し、学年横断で統一された指導を行う。

##### 代表（チーム運営責任者）

- ・チーム全体の運営、年間スケジュール管理、保護者会との調整を行う。
- ・組織運営・広報・チーム方針の最終決定権を持つ。
- ・監督とは対等な立場で役割分担し、競技面では監督を全面的に尊重する。

##### 副代表（チーム運営担当）

- ・代表を補佐し、チーム運営のサポートを行う。

##### コーチ

- ・監督の方針に基づく指導を行い、選手の安全管理・技術指導・礼節指導を担う。
- ・練習や試合で監督を補佐し、各学年での一貫性を保つ。

##### 各学年保護者および学年代代表

- ・学年内の運営（連絡、当番、遠征準備など）を担当する。
- ・代表・監督からの方針を学年へ展開し、保護者間の調整役を担う。

### ■第2章 礼節・規律に関する基本ルール

#### 第3条（挨拶）

選手・スタッフ・保護者は、誰に対しても必ず挨拶を行うことをチームの基本姿勢とする。

特に、

- ・監督・コーチ
- ・チーム関係者
- ・保護者（他学年含む）

への挨拶は必ず行う。

他チームとの交流・合同練習・大会時は、より丁寧な挨拶を徹底する。

「明るく・はっきり・先に言う」ことを原則とし、挨拶はチーム文化の最優先事項とする。

#### 第4条（道具・用具の扱いと整理整頓）

道具・用具は「自分の成長を支える大切な相棒」として丁寧に扱う。

グラウンドの準備・片付け・整備は、選手自身が主体的に行うことを原則とする。

整理整頓（バッグ置き場、ヘルメット・バット、道具の配置）は、選手が率先して行い、学年間で統一されたレイアウトを維持する。

#### 第5条（チーム文化）

当チームは「礼節・整理整頓・全力」を3本柱とし、競技力の向上のみならず、人間力の成長を重視する。これらは中学野球に留まらず、選手が次のステージである高校野球でも通用する土台づくりとして位置付ける。

競技である以上大会成績は重要であるが、それ以上に、スポーツマンシップを理解し、日常で実践できる姿勢を重視する。

勝敗にとらわれず、普段の行動・態度・取り組み姿勢こそが評価の中心となる文化を守る。

以上